■日時：11 月 21 日（土） 14:40 ～ 16:00
■会場：第 3 会場（岡山コンベンションセンター 2F レセプションホール）

ワークショップ 1・口演（基礎・B）
HIV の複製・制御

座長　齊藤　暁
（宮崎大学フロンティア科学総合研究センター）

座長　宮内浩典
（国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター 感染免疫研究チーム）

WS01-1 HIV-1 粒子成熟過程における Lenacapavir 誘導性キャプシド異常の構造基盤

町田晋一

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 ウイルス構造機能研究部

WS01-2 HIV-2 Vif 依存的な APOBEC3H 分解機構の解明：HIV-1 Vif との比較構造解析

松岡和弘[1)]、Skorupka Katarzyna[2)]、今橋真弓[1,3)]、横幕能行[1)]、松尾　浩[2)]、岩谷靖雅[1,4)]

1）（独）国立病院機構名古屋医療センター　臨床研究センター　感染・免疫研究部
2）Cancer Innovation Laboratory, Frederick National Laboratory for Cancer Research
3）名古屋大学大学院医学系研究科　免疫不全統御学
4）浜松医科大学医学部医学科微生物学・免疫学講座

WS01-3 HIV-1 と HIV-2 の異なる宿主域を規定する Vif の構造特性の違い

岩谷靖雅[1)]、松岡和弘[2)]、Katarzyna Skorupka[3)]、松尾　浩[3)]

1）浜松医科大学医学部医学科
2）（独）国立病院機構名古屋医療センター　臨床研究センター　感染・免疫研究部
3）Cancer Innovation Laboratory, Frederick National Laboratory for Cancer Research, NIH

WS01-4 HIV-1 capsid コアと相互作用して感染を抑制するコウモリ由来の新規宿主分子のプロテオーム解析

大倉定之[1)]、石野孔祐[1)]、清水真澄[1)]、北村妙子[1)]、武内寛明[2)]、森田林平[1)]

1）日本医科大学
2）東京科学大学

WS01-5 Tellimagrandin 1 は、HIV-1 の放出を抑制し、異常なコア形成を誘導することによってウイルス複製を阻害する

門出和精[1)]、Perpetual Nyame[1)]、Berkay Beyri[2)]、安藤　眞[3)]、刈谷龍昇[4)]、門出奈美[1)]、Wright Andrews Ofotsu Amesimeku[1)]、Md. Jakir Hossain[1)]、寺沢広美[1)]、立石　大[2)]、澤　智裕[1)]、藤田美歌子[2)]、池田　剛[5)]

1）熊本大学大学院生命科学研究部微生物学講座
2）熊本大学　大学院生命科学研究部サイエンスファーム生体機能化学共同研究講座
3）熊本大学　大学院生命科学研究部（薬学系）
4）神戸学院神戸学院大学　薬学部
5）崇城大学　薬学部

WS01-6 HIV- ゲノム RNA パッケージングシグナルの機能的構造の検討

櫻木淳一、山本浩之、俣野哲朗

国立感染症研究所エイズ研究センター

WS01-7 なぜ HIV-1 の LTR に存在する GGG 配列は保存されているのか

芳田　剛[1)]、増田貴夫[2)]、俣野哲朗[1)]、山本浩之[1)]

1）国立健康危機管理研究機構　国立感染症研究所　エイズ研究センター
2）東京医科歯科大学（現 東京科学大学）

■日時：11 月 21 日（土） 16:00 ～ 17:20
■会場：第 3 会場（岡山コンベンションセンター 2F レセプションホール）

ワークショップ 2・口演（社会・S）
社会系の研究と活動―街場の取り組み

座長　塩野徳史
（大阪青山大学）

座長　北島　勉
（杏林大学総合政策学部）

WS02-1 教職員向け研修後のアンケートから教職員への HIV/ エイズについての効果的な啓発に関する分析

古川香奈江、安井典子、檜垣史郎、岡田めぐみ、井村元気、津田侑子、大野利佐子

大阪市保健所感染症対策課感染症グループ

WS02-2 HIV 歯科診療体制充実に向けた取り組み～歯科衛生士学生の調査からみえたこと～

向　真紀[1)]、越田美和[1)]、槙野莉沙[1)]、塚本暁子[1)]、横山ゆき乃[1)]、岡本莉菜[1)]、平山恭子[1)]、干場明香[1)]、豊永夏希[1)]、高木純一郎[2)]、高島侑美[2)]、舩木勇人[2)]、渡辺　茜[2)]、渡邉珠代[3)]、車　陽子[4)]、辻　典子[5)]

1）石川県立中央病院歯科技術室
2）石川県立中央病院歯科口腔外科
3）石川県立中央病院免疫感染症科
4）石川県立中央病院看護部
5）石川県立中央病院 HIV 事務室

WS02-3 中四国地方におけるゲイ CBO と医療、行政の協働による MSM 向けクリニック検査事業の展開と最新の成果評価

八木貴博[1)]、新山　賢[1)]、大山治彦[1,2)]、塩野徳史[3,4)]、高田清式[5)]、福田寛文[6)]、和田秀穂[7)]

1）一般社団法人カラフルドットライフ
2）四国学院大学社会福祉学部
3）大阪青山大学看護学部看護学科
4）MASH 大阪 / コミュニティセンター dista
5）愛媛大学医学部附属病院
6）川崎医科大学血液内科学
7）川崎医科大学附属病院エイズ治療センター

WS02-4 薬害 HIV 感染被害者の自宅訪問の取り組みの報告

武内阿味[1,2)]、渡部恵子[1,2)]、熊谷泰恵[1,2)]、山口みなみ[2)]、北村未季[2)]、石田陽子[2)]、尾谷ゆか[2)]、原田裕子[3)]、遠藤知之[4)]、稲田範子[1,2)]

1）北海道大学病院看護部
2）北海道大学病院 HIV 診療支援センター
3）北海道大学病院リハビリテーション部
4）北海道大学病院感染制御部

WS02-5 薬害 HIV 感染者の生きがいに関する研究 第二報 質的検討

木村聡太[1)]、大友　健[1)]、加藤　温[2)]、藤谷順子[3)]、高橋昌也[1)]、宮本里香[1)]、知久熙眞[1)]、野崎宏枝[1)]、大杉福子[1)]、鈴木ひとみ[1)]、杉野祐子[1)]、大金美和[1)]、中本貴人[1)]、上村　悠[1)]、照屋勝治[1)]、潟永博之[1)]

1）国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター
2）国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 精神科
3）国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター リハビリテーション科

WS02-6 地方の PLH サポートグループの機能について

與那嶺敦[1)]、井村弘子[1)]、宮良尚子[2)]

1）沖縄県公認心理師協会
2）沖縄国際大学

WS02-7 HIV 診療における本人とパートナーの関係性を支える MSW 実践 ―在宅支援導入過程を振り返る一例―

大里文誉、首藤美奈子

独立行政法人国立病院機構九州医療センター